



## 地域格差の解決という新しい企業の挑戦

令和7年5月28日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

インダストリー 4.0とスマートファクトリー、IT システムにおける企業の自動化は、世界のすべての地域において統一された企業構築の実現を可能とできると考える。

これらは高い生産性と効率性が、人件費という比較を離れ、企業の現実を世界のすべての地域において同一化し実現できるものとする。

これらは世界における物価格差においても、すべての地域で世界の先端環境と同一環境における企業経営の実現を可能とできるものである。

これらはグローバル経済の統一においても、それら同一基準における企業の確立が実現できると判断できるのである。

これら稀有な現実、世界におけるすべての企業への新たな視点を与えることができるものである。

なぜならば先端環境が与える生産性と効率性は、それらもっともすぐれた利益環境を実現できるものであり、それらが世界のすべての地域において同等の給与基準や企業経営の構築を可能とできるのである。

これら圧倒的な現実、明らかに新たなグローバルスタンダードという現実であるとする。

これら新たな企業基準は、未来における標準化されたスタンダードとして、全ての企業に対する要求を定めることは存在するとする。

これらは先端企業が有する現実、世界のすべての地域において標準化され、新たな企業の基準として、すべての地域における企業運営に対する新たな要求を求めることは存在するとする。

これらは既存現実が新しい基準において現実の転換を生むことである